

## 入学前課題

日本語・日本文化専攻

### I 【日本語学に関する課題】

普段の会話や文章を読み書きする中で、「ら抜き言葉」というものを耳にします。この「ら抜き言葉」について、以下の指示に従って書きなさい。

- ① 「ら抜き言葉」とはどのようなものを指しているのか、またなぜ使用されているのかについて各自で調べ、まとめなさい。
- ② 会話やテレビ、ラジオ、インターネットなどで違和感を感じた経験はありますか。

それぞれ 300 字～400 字程度にまとめること。

### II 【日本文学に関する課題】

皆さん方が生きていた時代からちょうど 1000 年ほど前に流行していた文学作品と、今皆さんが好んで読んでいた文学作品について、以下の指示に従って書きなさい。

- ① 1000 年ほど前に流行していた作品を一つ取り上げ、その内容について各自で調べ、まとめなさい。内容や書き方の指定はありませんが、読み手を意識し、なるべく簡潔にわかりやすくまとめてください。
- ② 同様に、現在流行している文学作品（マンガやアニメ作品などを含む）から一つ取り上げ、その内容について各自で調べ、まとめなさい。
- ③ 上記①②を比較し、共通点や相違点などに触れ、調べた感想をまとめなさい。

それぞれ 200 字～300 字程度にまとめること。

※まとめ方に指定はありません。縦書き、横書きどちらでもかまいません。

※冒頭に必ず選択した番号（I か II）、出身高校と氏名を明記してください。

※使用した書籍やサイトを末尾に明記してください。ただし、wikipedia の使用は不可とします。

書籍の場合：著者名、発行年、題名、出版社

サイトの場合：サイト名、発行者、URL、閲覧日時

(例) 関根健一『なぜなに日本語』（三省堂、2015）

「「ら抜き言葉」、こんなところにも」（読売新聞オンライン）

<<https://www.yomiuri.co.jp/column/henshu/20210423-OYT8T50028/>>

(2021 年 11 月 30 日閲覧)